

魔法で空間が繋げられた器具。
本来は場所移動の為の魔法。



魔法で張付き外せなくなる。
術式が定期的に更新され
解除を困難にする。



下顎は固定されていないので
口の開閉可。

外部からの魔力の供給が
途切れるといきなり空間が
遮断されのは危険なので
内部に蓄積された予備の魔力で
空間接続が維持され先ず
固定魔法が解除、体から
外せるようになる。



伝声管。後頭部に取り付け
口の位置とパイプで
繋げることができる。



騙すか襲うか、
とにかく何らかの方法で
片方を女性へ、もう片方を
木偶人形に装着する。

器具を取り付けた部位が
交換されることになる。

部位毎に分解できる。
剣などで貫けないよう
鉄板が入っている。

女性本体は自由、人形は女性の
知らない手の届かない場所で
客に提供される。魔法維持の為の
魔力供給環境のある客に販売
されることもある。

女性は人妻や良家の令嬢など
「誰かの大切な人」感のある者が
好まれる。



部分的な性生体

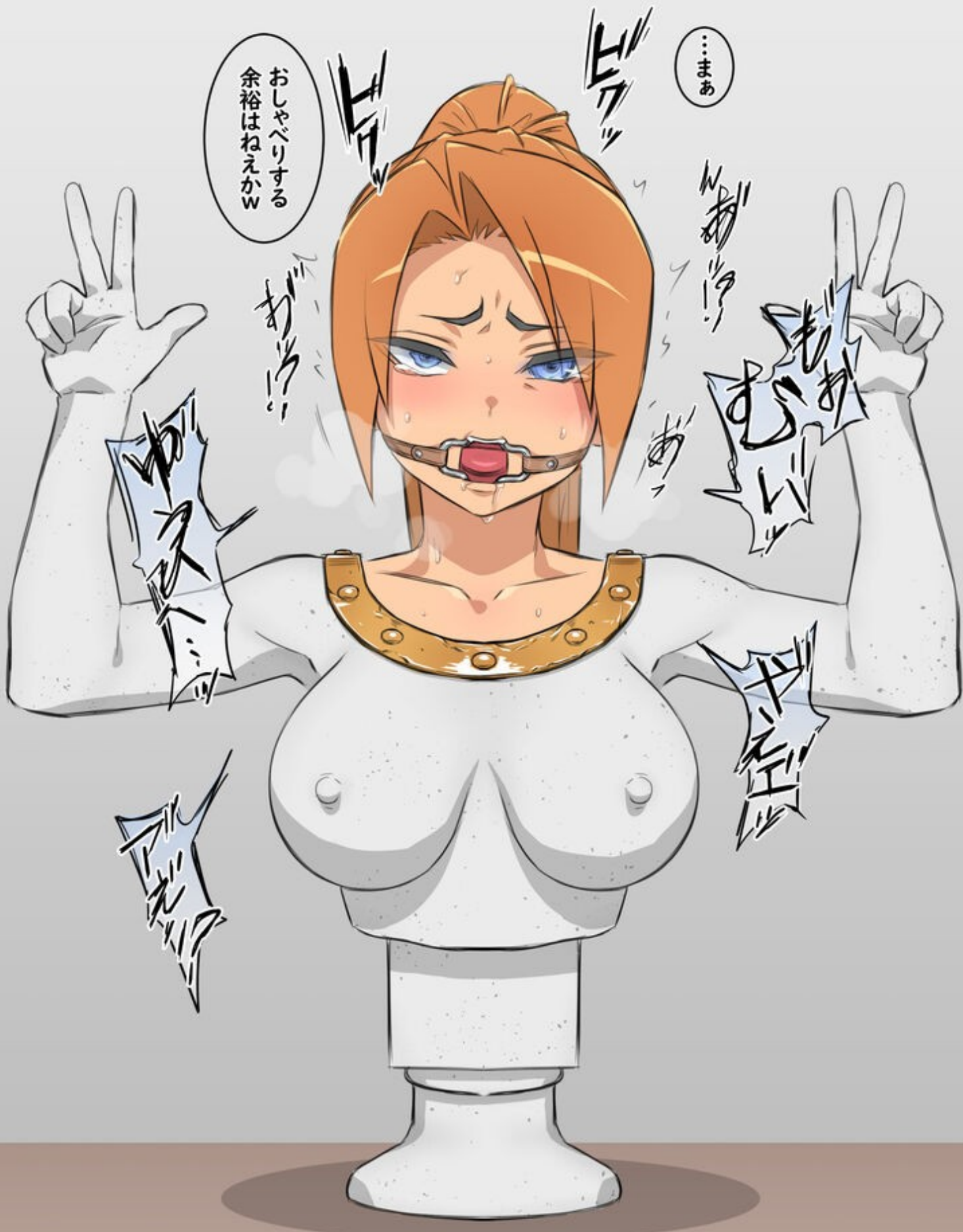
女性は行為前にアナルにすりおろした山芋を塗られていて極限に痒みにさらされた状態。

お酢を入れた陶器の容器を胸像の首に装着してある。女性は男から行為後にこのお酢でアナルを洗わせてやると約束されている。

ただし行為中女性の胴体を支えるのに男は手を貸してくれない。胴体が転倒し容器が割れるなどしてこぼれた場合その日の内は換えのお酢は提供されない。



※山芋による痒みの原因は針状のシュウ酸カルシウムの結晶による刺激でありシュウ酸カルシウムの結晶は酸で溶けるのでお酢やレモン汁で痒みがやわらく。



おしゃべりする
余裕はねえかw

……まあ

ヒッ
ッ

ヒッ
ッ

んお
お!!

お
お!!

んお
お!!

お
お!!

お
お!!

お
お!!

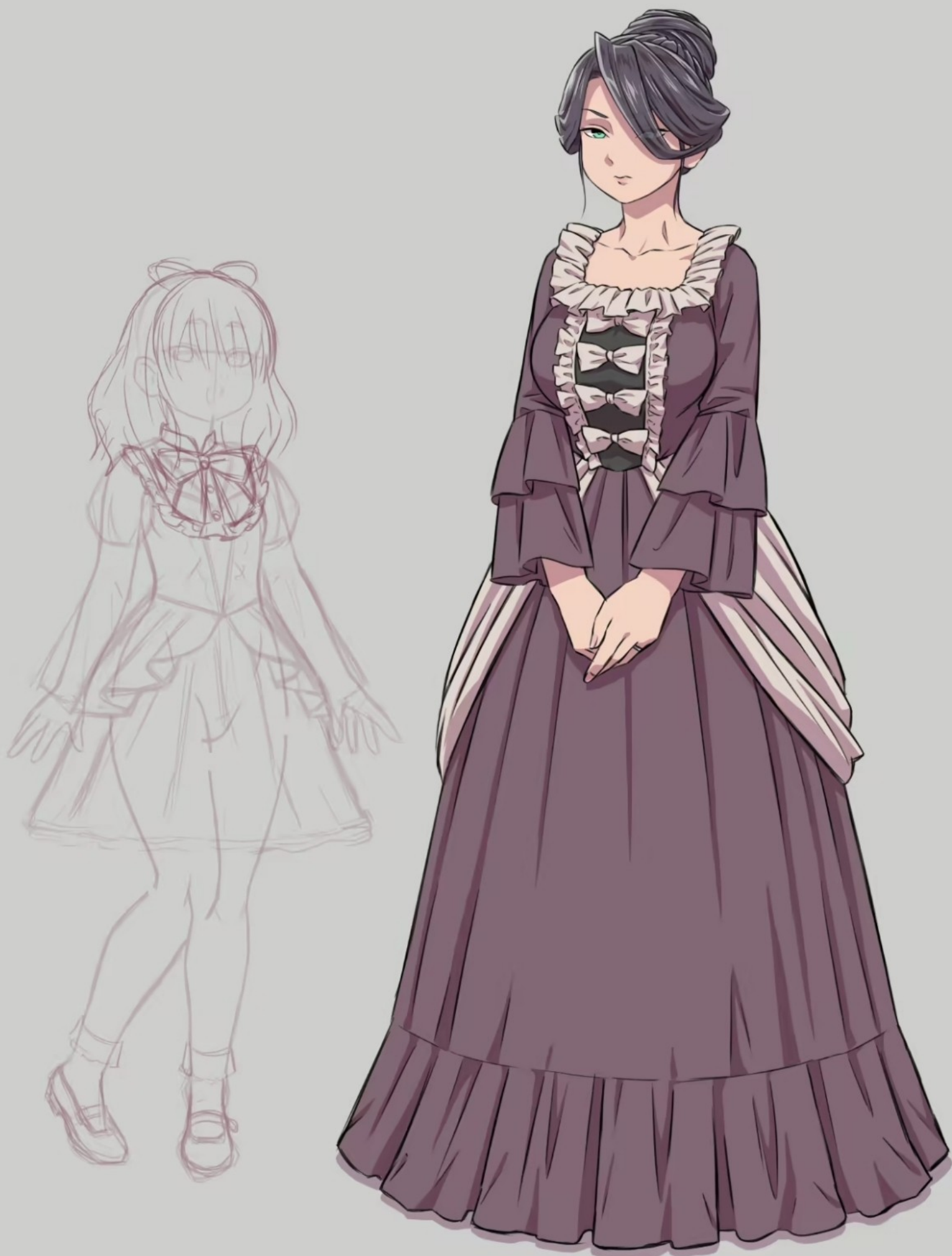
お
お!!

まさか、

お前が俺の玩具になる日が来るとはな







『誘拐、交換』

とある貴族の令嬢が誘拐された。そろそろ婚姻も考えようかという時期だった。父親である当主は治安騎士団や冒険者ギルドに娘並びに誘拐犯の搜索を依頼、臣下の者達も総動員で手がかりを探した。

「お嬢様…無事に戻られるといいが…」

「当主様も奥様もお可哀想…何としてもお救いせねば…！」

貴族の一族は家臣や使用人たちに良くしていたのでとても慕われていた。代々仕える者もいれば行き場のないところを拾われた者も多く、そういう者ほど忠誠心は高かった。娘の身を案じ皆懸命に搜索したが成果は無かった。

そんな中、いつの間にか。一つの木箱が正門前に置かれているのを使用人の一人が見つける。箱には『ご息女に関わる重要な品在中につき丁寧に扱われたし』と記されていた…

屋敷の正門前—

「…何か魔具が入っています」

家臣の魔道士や兵士で警戒しながらその場で木箱を開いてみる。当主や夫人も見守る中開かれた木箱には、何と人体の一部が入っていた。正確には金色の金属枠にはめ込まれた口元、胸、股間だった。

「あああつ…！」

気が遠くなり腰が抜けそうになる夫人。他の者達にも絶望感が過ぎた。が、その時だ。

「おっと早合点しないでくださいよ！お嬢さんは無事ですから！」

「！！」

箱の中から男の声が響いた。予期しないことにたじろぐ一同。

一位貴族の千金被绑架了。千金也到了该考虑结婚的时期了。父亲委托治安骑士团和冒险家协会搜索女儿以及绑架犯，臣下的人也全体动员寻找线索。

“大小姐…要是能平安回来就好了……”

“主人和夫人都很可怜…无论如何都要救她…！”

贵族一族对家臣和佣人很好，所以很受欢迎。有世代侍奉的人，也有无处可去被收留的人，越是这样的人越是忠诚。大家担心小姐的身体，拼命地搜索，但是丝毫没有结果。

在这种情况下，什么时候才能找到呢。一个佣人发现一个木箱放在正门前。箱子上写着“关乎您女儿的重要物品，请小心对待”…

宅邸的正门前——

“…里面好像有什么魔具。”

家臣的魔道士和士兵一边警戒一边在那里打开木箱。在家长和夫人的注视下打开的木箱里，竟然有一部分人体。正确地说是镶在金色金属框里的嘴、胸、股间。

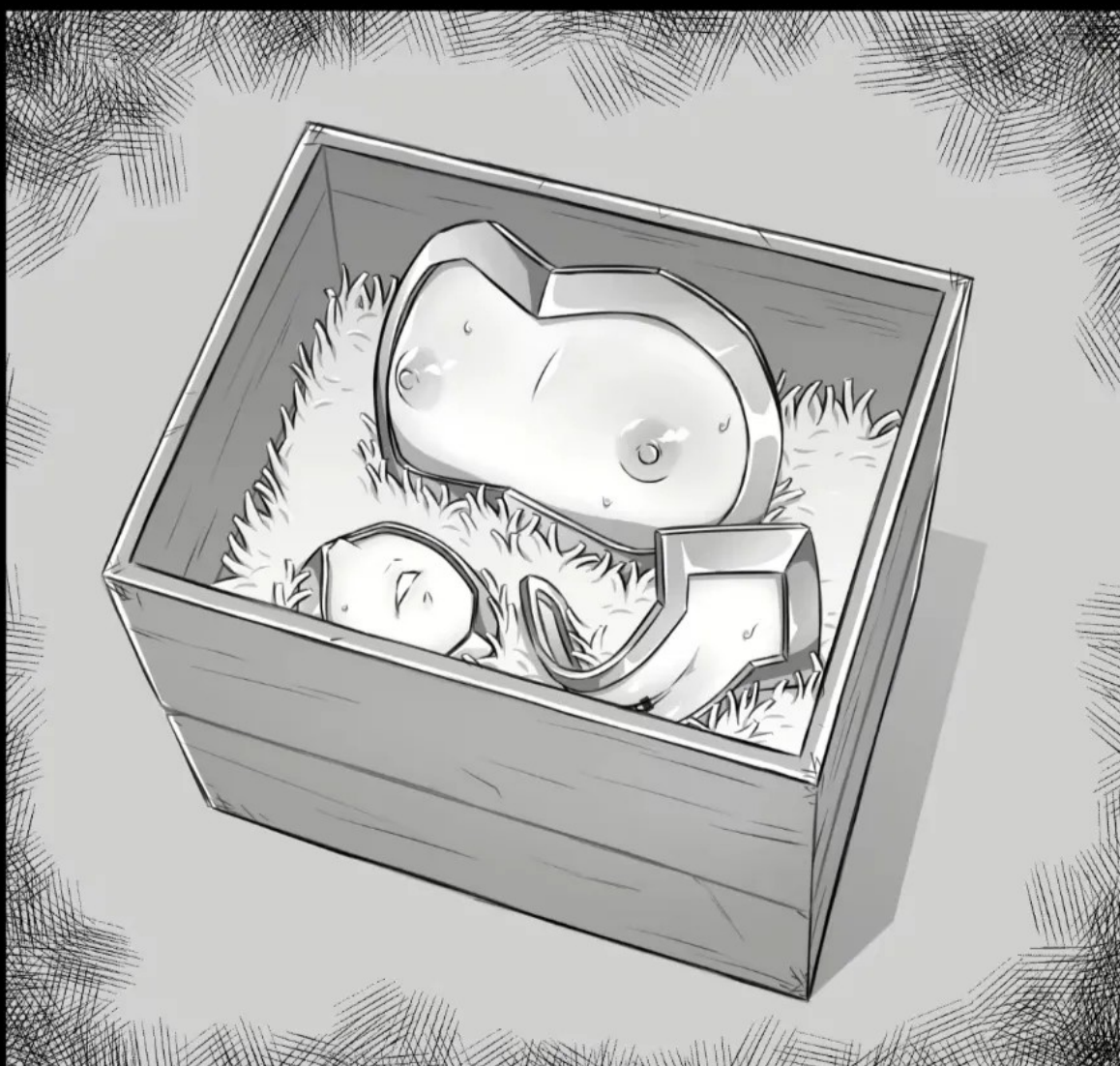
“啊啊啊啊…！”

哈特利夫人感到晕眩，几乎要倒下了。一种绝望的感觉传遍了其他人。但随后。

‘哎呀，别急着下结论啊！你的女儿是安全的！’

!!!

一个男人的声音从盒子里回荡出来。每个人都因这一意外而吓得后退。



『誘拐、交換』

「…魔具…そうだ魔具…！この金属枠…これが魔具だ…！お嬢様は生きています！」

魔道士が叫んだ。

「その通り、こいつは隔たれた空間を繋ぐ魔具だ。裏返してみな」

恐る恐る、謎の声の言う通り胸部がはめ込まれた枠を裏返す。するとそこには別の空間の光景があった。小屋だろうか？小汚い部屋。そこに口元と胸、股間に金属枠を取り付けられ椅子に拘束された令嬢、を映す姿見と姿見を囲う覆面の男たち。

「…お父様…お母様…」

「おお…！お前なんだな…！」

箱の中の口が聞き慣れた愛おしい声を発した。その声が確かにこれは娘の口なのだと言っていた。

「とりあえず室内に運びなよ。そこ外だろ？お嬢様の大事な所を空の下に晒したままでいいのかね。心配せんでもその魔具にはそれ以上の機能はないぜ？調べてみな」

「…」

とりあえず覆面男の言うとおりに、魔具や箱を魔道士と兵士が一通り調べ危険がないことを確認してから屋敷内へと運び込んだ。

屋敷の大広間—

「…一体何が目的なんだ…！何の為にこんな事をする！？」
「娘を返しなさい！」

向こう側がよく見えるように立てかけられた胸部の枠を通して、少し離れた位置から当主と夫人が覆面男たちへ当然の疑問と要求を投げかける。

「じゃあ目的ってやつを。俺たち今から全員でお嬢さんを犯すことにしてるんすよ。徹底的に、穴という穴を、これでもかどね」

「なっ…あ！？何だと…！」

「許しませんよ！そんなこと！」

男の宣言に狼狽え、怒りを露わにする当主夫妻。いや二人だけではない、家に仕える皆が覆面男たちへ怒りと殺意を抱いた。

「ははっ 怖いねえ。まあ落ち着いてくださいよ。こういう形をとったのはチャンスをあげる為なんですから」

「チャンス…？」

「ほら、大事な人、特に我が子の苦しむ姿を見た親なんかはよくこう思うんじゃないですか？『できることなら代わってあげたい』ってね。そういうチャンスですよ」

「…？何を言っているんだ…一体何なんだ」

「わかりませんね…どうしろと言うんですか？」

不気味な、気色の悪いものを感じつつも覆面男が何を言わんとするのかを掴みきれない一同。

「つまりこうですよ。この魔具は魔具同士で空間を繋ぐわけですが身体に貼り付けるとほら、本体はここに居ながら貼り付けた箇所のみを切り離したようにこうして遠くへ移動させるようなこともできちゃうわけですよ。じゃあそのそっちにある魔具を誰かが同じように身体に貼り付けたら…どうだ？」

「！！」

誘拐された令嬢との身体部位の交換。覆面男の言っているのはそういうことだった。

“……魔具…对了魔具…！这个金属框…这就是魔具…！大小姐还活着！”
魔道士喊道。

“没错，这个是连接隔离空间的魔具。请翻过来看看。”他们战战兢兢，按照谜一样的声音，把镶着胸部的金属框翻了过来。然后那里有别的空间的景象。一个小屋？一个肮脏的小房间。在那里，可以看到女儿被绑在椅子上，嘴里、胸前和胯下都有金属框，蒙面人围绕着。

“…爸爸…妈妈……”

“啊…！真的是你…！”

盒子里的嘴发出了熟悉而可爱的声音。这个声音告诉他们，这确实是自己女儿的嘴。

“总之先搬到室内去。这是在外面吧？大小姐重要的地方晒在天空下不太好吧？别担心，那个魔具没有其他功能了。你可以查一下。”

就像蒙面男所说的那样，魔道士和士兵检查了一下魔具和箱子，确认没有危险后运到了屋子里。

宅邸的大厅——

“…到底目的是什么…！为什么要做这样的事！？”

“把女儿还给我！”

通过竖立在胸前的金属框，主人和夫人从稍远的位置向蒙面男子提出了理所当然的疑问和要求。

“你说目的是什么。我们现在要去操你的女儿。我们要彻底地操烂她，一个洞一个洞地操。可以吗？”

“什么…啊！？”

“你敢！我不会原谅你的！”

家主夫妇对于男子的宣言感到惊慌失措暴露出愤怒。不仅仅是两个人，在家里工作的大家都对蒙面男们怀有愤怒和杀机。

“真可怕啊。请冷静下来。我们这样是为了给你们一个机会。”

“机会…？”

“看到重要的人，特别是自己孩子痛苦的样子父母的父母不是经常这样想吗？‘如果可以的话，我想代替你’，就是这样的机会。”

“…？你在说什么……到底是什么？”

“我不知道…你要我怎么做？”

大家虽然感觉到了令人毛骨悚然、恶心的东西，但还是无法确定蒙面男到底想说什么。

“也就是说，这个魔具是可以在魔具之间连接空间的，如果这边贴在身体上的话，你看，虽然本体就在这里，但贴着的部分分离移动到了远处。那么，把你那边的魔具用同样的方式贴在身体上，会怎么样呢？”

！！

和被诱拐的千金交换身体部位。这就是蒙面男说的意思。



『誘拐、交換』

「なんでも奥方は良い身体をされてると評判のようですね？お嬢さんの…控えめなお身体と違って？」

「わ…私に…身代わりになれと…!？」

「いえいえ“なれ”だなんてとんでもない！ただ奥方はなりたくないかな～ってね。ちょっとした気遣いってやつで。違ったならそう言うて下さいね？ご息女から魔具を外してこの話を無かったことにするだけなんで。早く初めてを頂きたいと言ってるのもいるんですよ～…で、実際どうなんです？この話は無しでいいのか、それとも？」

突きつけられる選択。我が身を犠牲に娘を守るか、我が身可愛さに娘を差し出すか。そんなのは…

「ダメですお母様！こんな話に乗ってはいけません！」

「!」

娘が口を開いた。誘拐され今正に悪漢たちの手にある娘が。「どうせこいつらは私を見逃すつもりなどありません！お母様まで犠牲になる必要はないはずですよ！…私は大丈夫ですから…どうか早まらないでください…！」

「ですって。本人はこう言ってますけど、どうします？」

これは罠だ、乗ってはいけない。そう娘は訴えていた。だがこのままで大丈夫である筈もないのだ。それは誰の目にも明らかで、だからこそ覆面男たちは特に止めるでも無く言わせるままにしていた。

「…他のことではダメなのか？金では…」

「誘拐の要求の定番ですね。財産も相当なものでしょう？…でもまあ無理ですね。金が目的なら最初に要求してますよ。俺らはただただ通常なら触れも出来ないはずの女を犯して犯して犯したいだけなんすわ」

「下衆…！」

「はははっ いや全く。…それでどうします？そろそろ決めていただきたい」

これはきつと最後の確認。今決めなければ男達は話を打ち切ってしまうだろう。

「…私が身代わりになって…相手を務めれば…娘を返していただけるの？」

「!! お前…！」

「お母様！」

「あなた…許して下さい…こうするしか…！あの子…私たちの娘が…！」

「ぐっ…!くう…っ！」

悔しさに呻く当主。納得などできょうものか、だが飲み込まねば。どちらも大事な存在…両方守りたい…しかしその術は彼の手元になかった。

「お～ 決心されましたか！でもこれそういうチャンスじゃなんですよね～。あくまで暫く身代わりになれるって話ですよ」

「貴様…！」

「まあまあ、こう考えたらどうですか？どうせ家来と騎士団だの冒険者だのも使って俺たちとご息女を探してるでしょ？だったらこれは時間稼ぎってことでは？そちらが俺らに追いついてご息女を助け出すまでの時間稼ぎですよ。どうですか？」

いけしゃあしゃあと、だが覆面男の言うことは尤もでもあった。「…なるほど時間稼ぎ、良いでしょう。私は夫とこの家に仕えてくれる者たちを信じています。…時間さえあれば必ずあなたたちの元へと辿り着き、そして救い出してくれると…！」

「う…っうっ…!奥様…！」

夫人の決意と信頼に家臣も使用人たちも涙した。気丈に言い放った夫人だがその手は小刻みに震えていて、それが何より夫人の心情を伝えていた。恐怖を、屈辱を噛みつぶしながら、それでもその言葉を紡いだのだ。

「では魔具の装着の仕方をお教えしましょう。といっても服を脱いで素肌に密着させるだけですわね」

「では寝室へ移動しましょう。誰か箱を持ってきて。それと服を脱ぎますから一人メイドも付いてきなさい」

「すまない…すまない…！」

「お母様！いけません！お母様！」

“说起来大家都评价夫人身体好啊？和小姐的…保守的身体不一样吗？”

“我……我来代替她？”

“不是不是，我对‘那个’不感兴趣！你不会想成为我妻子吧～稍微有点好奇，如果不是的话请说出来？只是把魔具从你女儿身上取下来，然后就没有这回事了。当然也有人说想早点开始把第一次做掉。…那么，实际上怎么样呢？这件事不管也可以吗？”

突然摆在面前的选择。是牺牲自己保护女儿，还是把自己可爱的女儿交给别人呢。那是…

“不行，妈妈！不能听这种话！”

! 女儿开口了。被绑架的现在正是歹徒们手里的女儿。

“反正这些家伙都不想放过我！没必要连妈妈都牺牲了！…我没关系……请不要太早做打算…！”

“是吗？本人是这么说的，怎么办呢？”

这是陷阱，不能听。女儿这样诉说着。但是，这样下去应该会有问题的。这在任何人眼里都是显而易见，正因为如此，蒙面男们才会毫不犹豫地说出来。

“…其他的不行吗？比如说钱…”

“这倒也是一个勒索的常见要求。财产相当可观吧？…不过，你想想也不可能吧。如果是为了钱的话，我们会首先提出要求的。我们只是想搞到一个我们无法接触的女人来干她，干她，再干她。”

“卑鄙下流…！”

“哈哈，真是的。…要怎么办？差不多该决定了。”

这应该是最后的确认。如果现在不决定的话，男人们会停止这次谈话吧。

“…我来替她…如果能做得好的话…能把女儿还给我吗？”

“! 你…!”

“妈妈!”

“亲爱的…请原谅我…只能这样…! 那个孩子…我们的女儿…!”

“咕…! 呜…!”

悔恨得直呻吟的主人没有办法接受这个事实，但又必须承认。两个都是重要的存在…两个都想保护…但是他目前没这个能力。

“哦～你下定决心了吗？不过先说好这不是那样的机会哦～说到底只是暂时的替身而已。”

“你…!”

“嘛，这样想怎么样？反正是要用家臣、骑士团、冒险者等来找我们和息女的吧？那这不是为了争取时间吗？那是为了赶上我们救出息女而挣的时间。怎么样？”虽然装模作样，但蒙面男说的话确实如此。

“……原来如此，赚时间，可以。我相信丈夫和侍奉这个家的人。…只要有时间，我一定会把你们揪出来……”

“嗯…呃…! 夫人…!”

对于夫人的决心和信赖，家臣和佣人都流下了眼泪。虽然夫人很有气势地说了出来，但那只手却在一点点地颤抖着，这比任何东西都更能表达她的心情。她被吓坏了，一边体味着恐怖和屈辱，一边仍然想着这句话。

“那么，我来教你安装魔具的方法吧。话虽如此，也只是脱掉衣服贴上去而已。”

“那就搬到卧室去吧。谁拿箱子来。我把衣服脱了，一个女仆也跟着来。”

『誘拐、交換』

夫人の寝室—

「これは中々に… いや評判通り」

メイドを下がらせ部屋に一人立つ一糸まとわぬ姿の夫人。全体的にはスラリとしているがところどころ肉が余っている。そしてなんといいってもその胸。巨乳と言って差し支えない大きく実った、だが大きさを割にも年の割にも張りのある乳房。経産婦でありながらあまり使われた感じのない綺麗な恥丘…魔具を通しその肢体を望み覆面男たちは舌なめずりした。

「では順番に、ご息女と同じ部位に魔具を当ててください」

「お母様…ダメ…ダメです…！よくお考えになって！お母様がそれを付けてすぐ私から魔具を外すことだって…一見身体の交換のように見えて全然違うんですよこれは！二人して慰み者になることはありません…！どうか…どうか…！」

「…もう…いいのです、わかっています。あなたは自分のことだけ考えなさい。あなたにはこれからがある…母は大丈夫です」

「うっ…お母様…！」

何を言っても、母の決意は変わらない、止められない。夫人は魔具を手を取った。まずは股間だ。恐る恐る、娘の恥部を貼り付けた鈍く金色に光る金属枠を自らの恥部へと押し当てる。最も恥ずかしい部位から済ませるのは決意を鈍らせぬ為。

「ケツ穴まで入るように～…はいOK、固定しまーす」

「うっ…！」

硬く少しヒヤリとした金属の質感、それがピタッと肌に張り付いた。それはまるで肌の一部であるように。これが魔法による身体への固定…感覚的に自分ではもう外せないのだとわかった。

「うへへっ きたきた！ おー綺麗な色してんじゃん！ビラビラも少ねえし」

向こう側で沸きあがる覆面男たち。早速無遠慮に指で左右に広げ色や形を吟味する。

「ぐっ…！」

「やめて…お母様に触らないで！」

「おと次は今元気な声を上げた口がいいかな？口元は鏡見ながら付けた方がいいっすよ、変に付けると顔のバランス崩れるんで」

「…」

怯んでいても仕方がない。もう後戻りなどできないのだ。言うとおりの姿で確認しながら口元へ枠を当てる。

「お一來たぜ、お貴族様の口便器！」

「…どうぞ、」

「はい固定しまーす」

ピタッ

「さて、最後は胸ですね。そのデカパイにはちょっと窮屈かもしれんがしっかりこちらへ放り込んでくださいや。もうこうして直接口を聞く機会は…少なくともしばらくないんで今の内に言うておきますが、まあわかってると思うんですが一応ね、お嬢さんが大事なら抵抗はしないことです。あなたの抵抗は全てお嬢さんの苦しみに変わることをお忘れ無く。それではごきげんよう、そしてこれから宜しく」

愛しい娘の姿を目に焼き付け胸に枠を取り付ける。そうすると視界から覆面男たちが消えたことで一瞬、開放感が訪れる。確かに今ここにある身体はいつもの自分の身体ではない、しかし遠く距離を隔てた空間にあるということはわかっているが感覚的には現実味が薄いのだ。何はともあれ待機させているメイドを呼んで服を着なくては。そして主人や皆に報告を。部分的にだが娘の身体がここにあるのだから医者健康状態を診て貰うことや美味しい食事をさせてあげることも…などと考えていられたのはほんの一時の間だった…

夫人の卧室—

“这是相当……不辜负你的名声。”

夫人让女仆全部下楼，一个人站在房间里一丝不挂。虽然整体上很苗条，但有些地方有一点多余的肉。然后就是那个胸部。可以说是巨乳的巨乳，但是对于大小和年龄来说，是很有弹性的乳房。作为经产妇却不怎么被使用的美丽的耻丘…透过魔具渴望其肉体的蒙面男人们舔舐着嘴唇。

“那么按照顺序，请把魔具放在和你女儿相同的部位。”

“妈妈…不行…不行！请好好考虑一下！妈妈戴上那个后马上从我身上取下魔具，乍一看好像是身体的交换，但完全不一样！两个人都不会得到安慰的…！请…无论如何…！”

“…已经…够了，我知道了。你只需要考虑自己。你还有今后…妈妈没关系。”

“唔…妈妈…！”

不管说什么，母亲的决心不变，没有停下来。夫人拿起了魔具。首先是下体，她战战兢兢地将贴有她女儿阴部的暗淡的金色金属框压在她自己的阴部上。从最尴尬的部分开始是为了不让决心变得迟钝。

“要确保它一直到屁眼哦，好OK，固定好了。”

“唔…！”

硬邦邦的金属质感，紧紧贴在皮肤上。那个就像是皮肤的一部分一样。这是由魔法固定在身体上…感觉上自己已经拿不下来了。

“哇，来了！颜色真漂亮！小鲍鱼也是。”

对面沸腾的蒙面男人们马上不客气地用手指向左右展开，仔细斟酌颜色和形状。

“咕…！”

“住手…别碰妈妈！”

“嗯，接下来，刚才那张充满活力的嘴好吗？边照镜子边戴比较好，戴得太奇怪会破坏脸的平衡。”

…

畏怯也没办法，已经不能反悔了。正如所说的那样，一边用穿衣镜确认，一边将嘴框起来。

“哇，来了，贵族大人的口便器！”

“…请。”

“好，固定好了。”

咔嚓

“嗯，最后是胸部。这对你的大奶子来说可能有点紧，但请把它们牢牢地放进去。我现在要告诉你，我们不会再有机会像这样直接与对方交谈了……至少在一段时间内不会。只是让你知道，如果你关心你的女儿，不要抗拒。记住，你所有的抵抗都会变成你女儿的痛苦。那么，请多关照”

把可爱的女儿印在眼里，在胸前装上了框。蒙面男从视野中消失，一瞬间，有了一种开阔感。确实，现在这里的身体并不是平时的自己的身体，虽然知道是在隔着很远距离的空间里，但感觉上却不太现实。不管怎么说，先把待命的女佣叫来，穿上衣服。然后向家主和大家报告。虽然只是一部分，但是女儿的身体在这里，所以可以让医生检查健康状态，让她吃好吃的东西……这样考虑只是一段时间的事情…



やめ...やめろ!

さあ...

お母様に触れるなあ!

ズ
ッ

ズ
ッ

ヒ
ッ

ほろほろ
がんばれがんばれ
お嬢様〜♪

お母様に変な素を
あんなに打ち込んでおいて...

それを私に責めさせる
なんて...

手え抜いてると大事な
お母様のお乳マンコに
お烙印お刻み差し上げんぞう?

しゅ
びゅ
?!

す
びゅ
?!

す
びゅ
?!



いきなりお烙印は
おかわいぞうだわ〜
媚薬お注射おかわり
くういにして差し上げまうぞ

いやこれ以上打ったら
お母様お発狂
おとすわれるっころ

ヒラヒラ

す
びゅ
?!





呼啊...呼啊...

那孩子
现在怎么样了?

是否平安呢...

……もう身代わりは
立てないですか。

それではお嬢さんの事は
諦めた、と

……好きにしちやって
よろしい訳ですね？

貴様らを追う事を
諦めた訳ではない！

妻や当家に仕える者への
このような仕打ち、

そして娘に
手出したなら
その報いは必ず
受けさせるぞ！

覚悟しておけ！

だ、駄目……駄目だよ……！！
お嬢様がこんな目に
遭うなんて……！！



ほゝなるほど
これほど安定して
継続的に空間を繋ぐとは
大した魔具ですな

こんなことが
できる技術者は
限られるはずですが…

…大丈夫?!?
拘束されて目隠しされてて
何がなんだか…

何かされてるの!?

いかがでしょうか…
主人はお嬢様の救出はもちろん
副官様のことも一刻も早く
解放してやってほしいと
おっしゃられてますが…

うゝん…どうかなあ
観察して分析音から手がかりを探る、
魔力の流れを辿る…
俺たちがやってるようなことは
あんた方も騎士団も他の冒険者も
試してるだろうし難しいっすかねえ

まあギルドから
優先して請け負うように
要請されてるんで
やるだけやりますかね

お願いいたします…

…部屋には…

今お嬢様だけ…

…手がかりになるような音…
無いな





2人を救え!

冒険者ギルドからの
援軍たち!

誘拐された令嬢の屋敷の警護隊の副官。

誘拐されどこかで監禁されている貴族の令嬢。

空間を繋げる魔法器具(令嬢囗中緑・ピンク)。対になる魔具同士で空間を繋げゲートを形成する。囗中緑と副官に装着された魔具は魔法で固定されていて外せない。二人の囗元・胸・股下の3カ所をはめ込み交換されている。

副官の囗元・胸・股下

令嬢の囗元・胸・股下。

令嬢囗中ピンク(と隠れているが膣口・肛門)の魔具で更に別空間に繋がられている。

〜~~~~
犯罪グループからの
刺客たち!



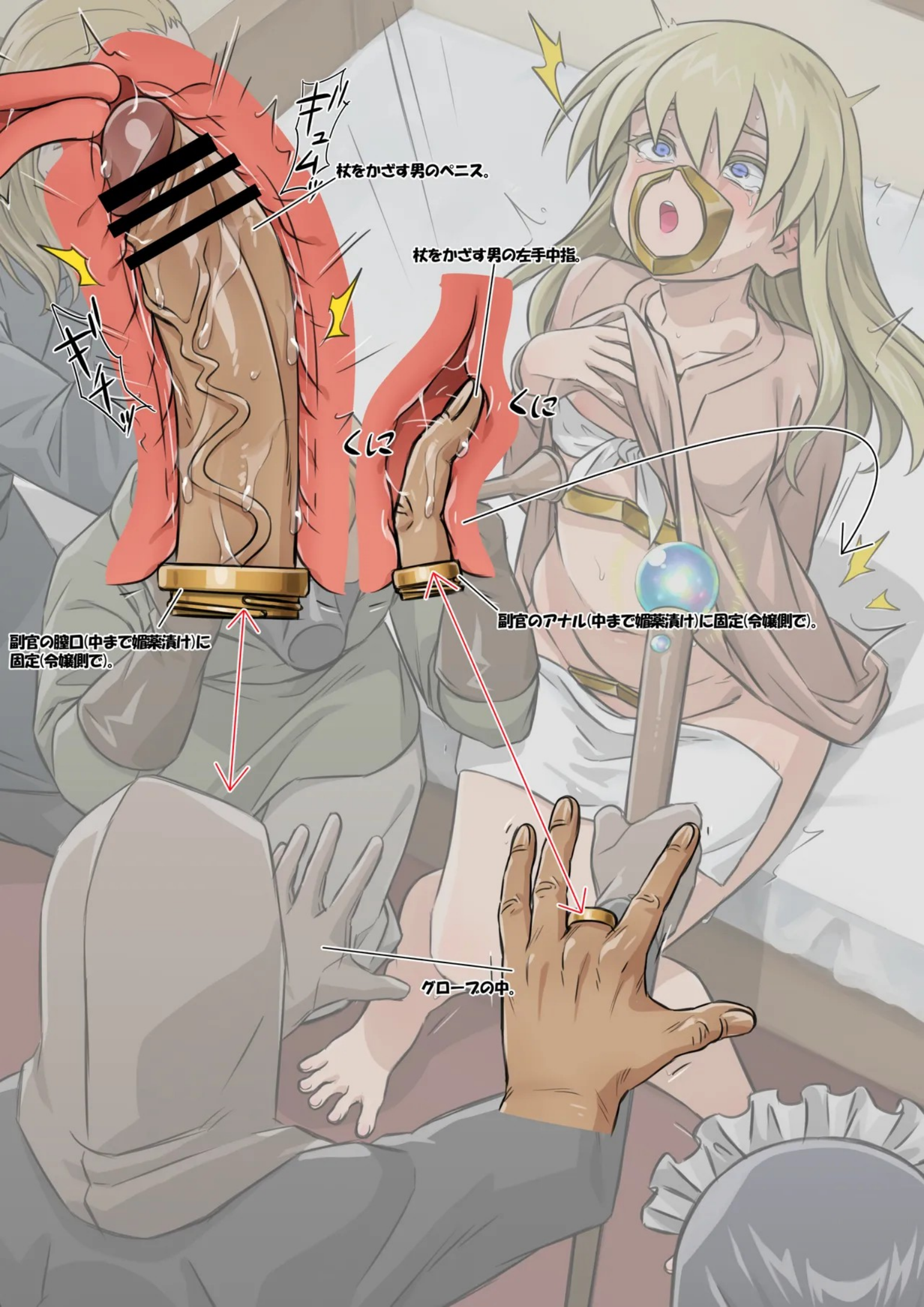
マスクの中。

いっむ

副官の乳。
媚薬漬けにされている。

ひちや

ひちや



キュッ

杖をかざす男のペニス。

杖をかざす男の左手中指。

くは

くは

副官のアナル(中まで媚薬漬け)に固定(令嬢側)。

副官の膣口(中まで媚薬漬け)に固定(令嬢側)。

グローブの中。



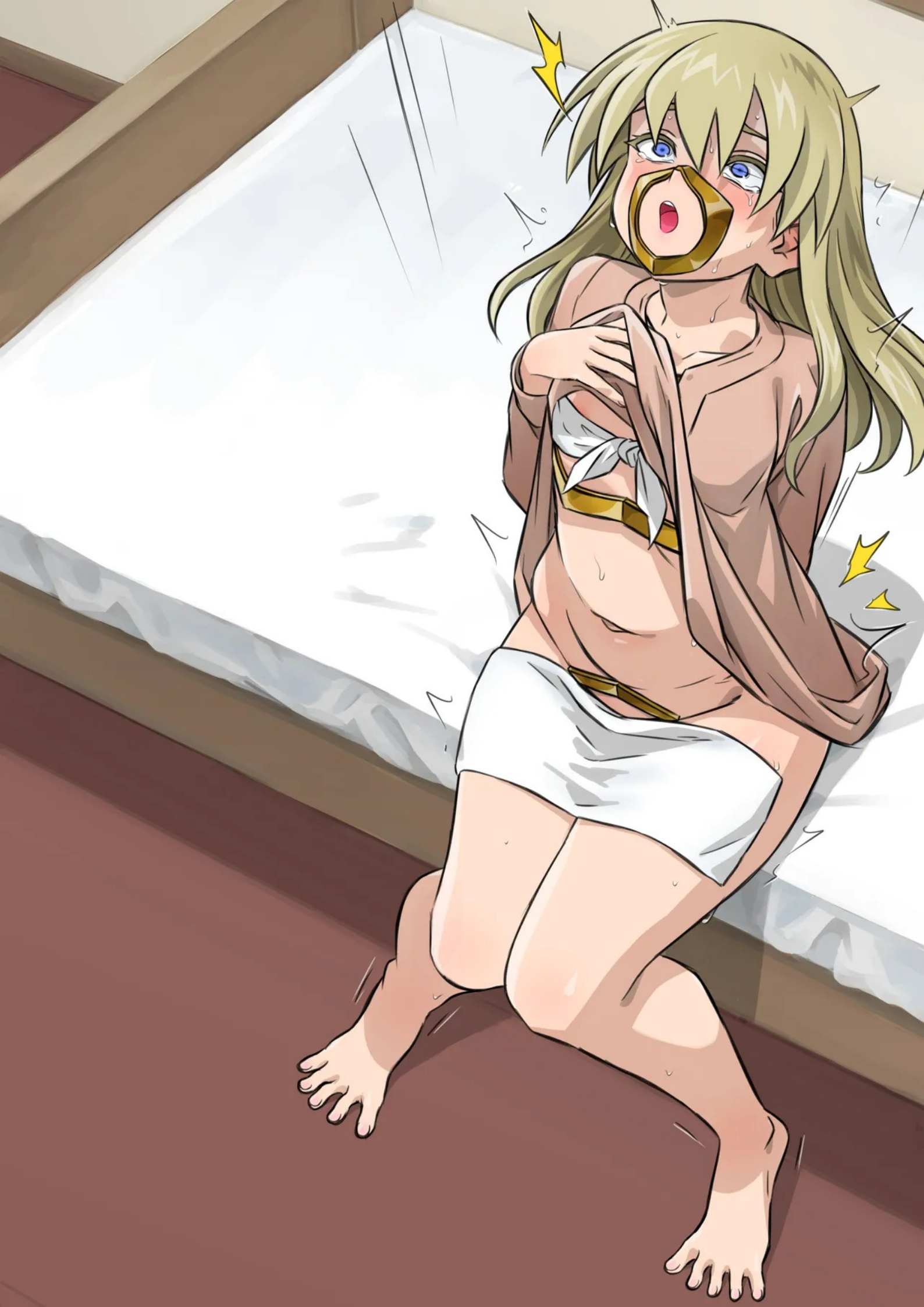
音を遮断する魔具で音がスポンから漏れないようにしている。

メガネの男のスポンの中。

オエ

アツ

ググ...
グ...







……我々が彼女に
このような扱いを
せねばならんとは……

仕方がありません。
この身体で暴れては
危険です。

ああ、理解はしている……
やはり賊共の言うなりになど
なるべきではなかった。犠牲を
増やしただけではないか……

お嬢様をお護り
出来なかったこと、
副官様は責任を
感じておいででした。

気に病んでいたな……
護衛である彼女に責任がないとは
言えないだろうが、闇雲に
犠牲にして良いはずもない。

寧ろ妻と彼女が身を挺して
かなりの時間を稼いでくれたと
いうのに、解決の糸口さえ掴めていない
我が身こそ不甲斐ないばかりだ……!!

旦那様……しかし
ここで諦めては
お嬢様が……

アレも他者を
犠牲にすることを
拒んでいる。
はじめから娘自身が一番
状況を理解していたのだ
……

この先は身代わりを
差し出すことをせず、
搜索を続ける……!!

これが私の判断だ。
他の誰の責任でも
ないと言っておく。
皆、よく尽くしてくれた。

旦那様……

お父様……
どうかもう身代わりを立てることを
しないでください……

辛いんです……!!
私の代わりに非道い仕打ちを受ける
悲痛な姿、声……!!
その行為に加担させられることも
そんな目にあいながら夜な夜な私に
励ましの言葉を囁いてくれる
か細く優しい声を聞くのも……!!

胸が張り裂けそうです……!!

どうか私のことはお見限りください……
家名に泥を塗りかねないことは
申し訳ありませんがどうかご容赦ください……

これ以上私一人の純潔の為などに
犠牲を出さないで……!!

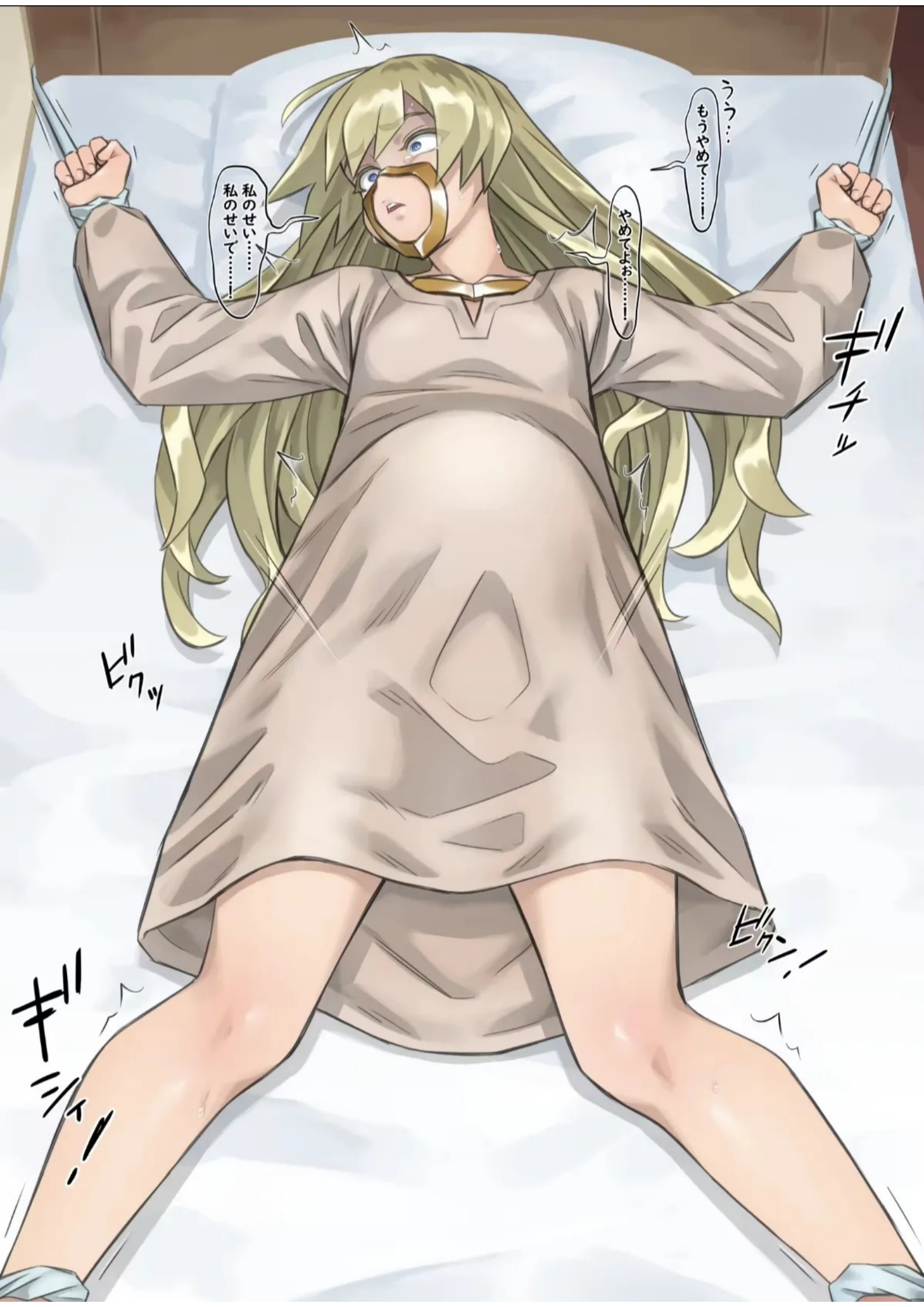
おっ
ほっ
おっ
ほっ

おっ
ほっ
おっ
ほっ

おっ
ほっ
おっ
ほっ

おっ
ほっ
おっ
ほっ

おっ
ほっ
おっ
ほっ



私のせい……
私のせい……
私のせい……

……
……
……

……
……
……

チッ
チッ
チッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

チッ
チッ
チッ



ヒッ
ッ

ヒッ
ッ

ヒッ!
ッ

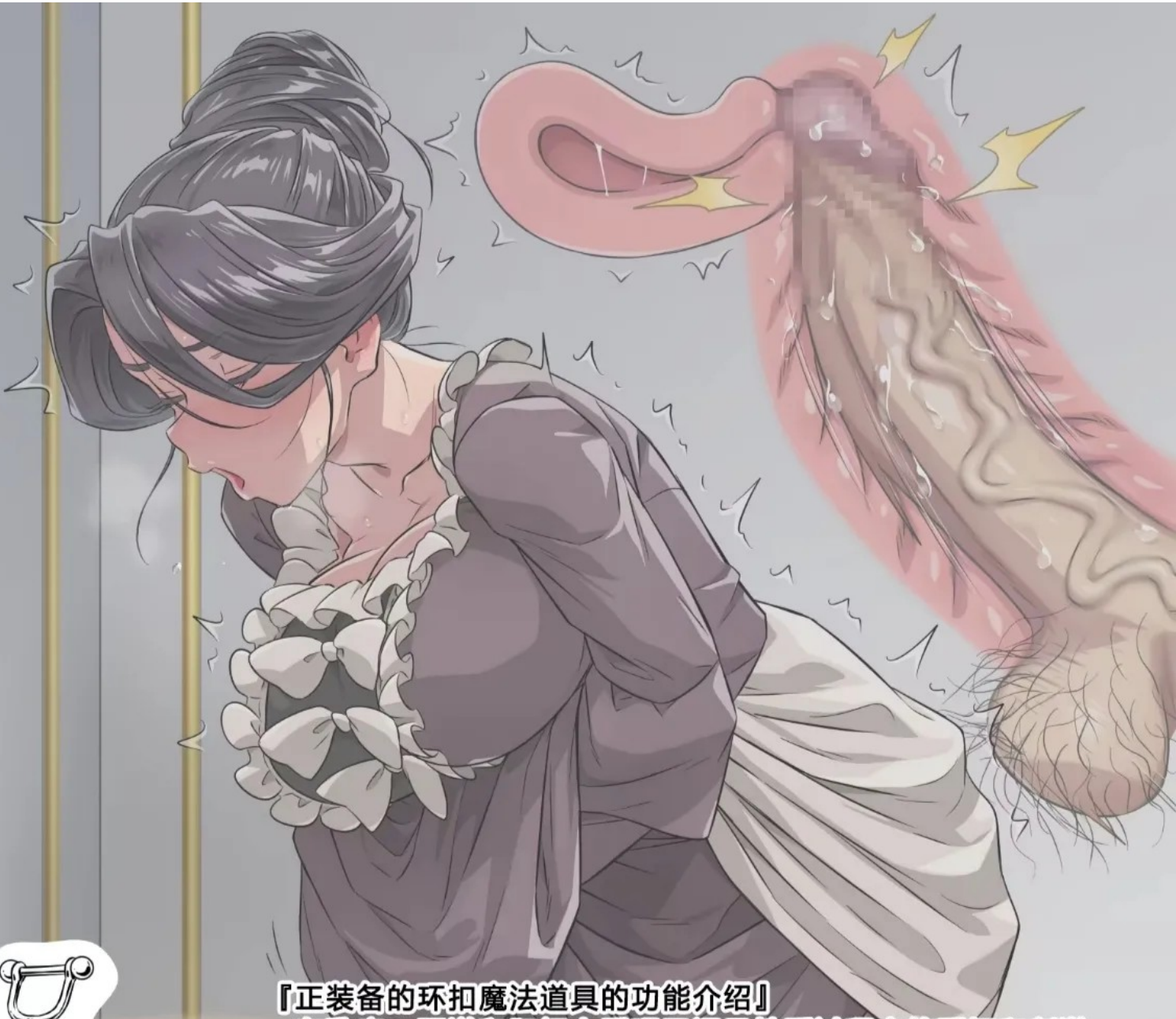
ヒッ
ッ

ヒッ
ッ

ヒッ
ッ

ヒッ
ッ





『正装备的环扣魔法道具的功能介绍』

- 在乳房、阴道和肛门上重现已记录性爱过程中的爱抚和刺激。
- 抑制希亚斯产具以外的魔法效果，特别是阻碍施展在夫人身上的神秘术式。
- 企图解析该神秘术式将受到阻碍。
- 术式能量的源泉是夫人本身的魔力。

当夫人被释放时，她乳头和阴蒂上镶嵌着红宝石的穿孔环扣也就是魔法道具。它将读取并记录在部位交换时受到的爱抚和性交时的刺激(通过神经传输的电信号)，并不断重复再现(使用电魔法重现神经中记录的电信号)。记录的刺激到即将高潮时停止，并且重复进行，因此夫人的欲望无法缓解且不断积累，她经常感到沮丧。她想要将其解除，但是她体内还安装了另一个神秘的魔法术式，她的私人魔术师对其进行了分析，发现穿孔魔法道具也具有抑制其激活的功能，所以她无法将其解除。最重要的是，穿孔魔法道具具有阻碍对神秘魔法术式的分析并抑制除神秘魔法术式以外的魔法效果的功能，因此很难解除。

欲望必须自己去满足。不过魔具的效果不会停止，所以满足感只是暂时的。夫人一天好几次沉迷于手淫自慰。



あ...♡

は...♡

♡ 咕啾~咕啾~ ♡
♡ 咕啾~ ♡

ヒッ

ズツ!

ズツ!

ズツ!

ヒッ

フッ

フッ

LD

LD

LD



あ...♡

は...♡

♡ 咕啾~咕啾~ ♡
♡ 咕啾~ ♡

ビーン

ズンズン!

ズンズン!

ズンズン!

ヒンッ

フフ

フフ

LO

LO

LO



啊
唔
咿
噫
啖!!!

ヒッ
ヒッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ヒッ
グッ
グッ

LD

LD

LD

ズッ

ズッ



啊
唔嘍
呷噫啖!!!

ヒッ
グッ
ズ
チュ!

ズ
チュ!

ズ
チュ!

ヒッ
グッ
ズ
チュ!

ズ
チュ!

ズ
チュ!

LD

LD

LD